

市議会だより

第 35 号

平成 24 年 (2012) 11 月 15 日発行

発行・飯山市議会

編集：市議会だより
編集委員会

〒 389-2292

長野県飯山市大字飯山 1110-1

電話：0269-62-3111

FAX：0269-62-0005

インターネットホームページアドレス

<http://www.city.iijama.nagano.jp/gikai/>

E-mail:gikai@city.iijama.nagano.jp

9月定例会概要

平成 24 年 9 月定例会は、9 月 3 日から 9 月 21 日までの 19 日間の会期で行われました。

今定例会では、平成 23 年度一般会計・各特別会計・事業会計歳入歳出決算議案 12 件、平成 24 年度一般会計補正予算（総額 3 億 1 億 8 千 2 百 5 万円の増額）、特別会計・事業会計補正予算（7 億 5 千 3 百万円の増額）の各予算案 12 件、条例改正案など 8 件の計 32 議案が市長から提出されました。

9 月 10 日、11 日、12 日の一般質問には 14 名の議員が登壇し、13 日、14 日には総務文教・産業建設・福祉環境常任委員会で付託された議案について審議しました。

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会に付託された議案は、平成 23 年度飯山市一般会計歳入歳出決算の関係部分、特別会計決算案、水道事業会計決算案のあわせて 6 件、平成 24 年度飯山市一般会計補正予算の関係部分、特別会計補正予算案、水道事業会計補正予算案のあわせて 6 件、「飯山市空き家等の適正管理に関する条例」及び「飯山市都市公園条例の一部を改正する条例」の条例案 2 件、「平成 23 年度飯山市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について」の事件案 1 件の計 15 議案でした。

審査結果は、すべて全員一致で原案のとおり認定または可決すべきものと決しました。

福祉環境常任委員会

福祉環境常任委員会に付託された議案は、平成 23 年度飯山市一般会計歳入歳出決算の関係部分、特

最終日 21 日には、教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて同意議決し、その他提出された議案についても、すべて原案のとおり認定・可決されました。

請願 4 件については、2 件を採択、2 件を趣旨採択とし、陳情 3 件については、いずれも継続審査としました。

議員提案の意見書 3 件については、2 件を全員一致で可決とし、1 件を賛成少数で否決としました。

委員会審査

9 月 13 日、14 日には、各常任委員会において審査が行われました。

総務文教常任委員会

総務文教常任委員会に付託された議案は、平成 23 年度飯山市一般会計歳入歳出決算の関係部分、特別会計決算案のあわせて 2 件、平成 24 年度飯山市一般会計補正予算案のあわせて 2 件、「地方自治法第 96 条第 2 項の規定による議会の議決すべき事件を定める条例」をはじめとする条例案 3 件、事件案 1 件の計 8 議案でした。

審査結果は、賛成多数又は全員一致で原案のとおり認定又は可決すべきものと決しました。

なお、審査の過程で、総合防災訓練のあり方についてより現実的な見直しを行い実施すること、及び、災害防災協定を結んだ都市との交流や訓練を推進する取り組みを望む意見が出されました。

請願第 2 号「『義務教育費国庫負担制度』の堅持を求める請願」、請願第 4 号「緊急事態基本法の早期制定を求める意見書提出を求める

請願」については、慎重に審査した結果、全員一致で趣旨採択すべきものと決しました。

請願第 5 号「『地方財政の充実・強化を求める意見書』の提出を求める請願」については、審査の結果、全員一致で採択すべきものと決しました。

陳情第 5 号「大飯原子力発電所 3 号機及び 4 号機の再稼働に反対し、自然エネルギーへの転換促進を求める意見書提出に関する陳情」、及び、陳情第 6 号「オスプレイの配備と低空飛行訓練の中止を求める意見書提出に関する陳情」については、慎重に審査した結果、全員一致で継続審査にすべきものと決しました。

陳情第 7 号「消費税増税に反対する意見書の提出を求める陳情」については、慎重に審査した結果、賛成多数で継続審査にすべきものと決しました。

地域農業の将来展望を どうやって描くか？



佐藤正夫議員

◇地域農業再編について

【質問】人・農地プラン作りが進展しないようだが各地区での取り組み状況は。説明会での国の資料で理解できる人は少ない。内容が分かる資料を出す事と、会議では農業委員・JA 理事等が重要な役回りだと考えるが。

【答弁】当初国の方針が細部まで示されなかった。現在は地区毎に進度の差はあるが進んでいる。国の方針もあるが、当市では豪雪地での農業の難しさもあり、農業生産の振興のみならず農村集落の維持を含め、当市の実情にあった方向を考える必要がある。現在会議に係わっている人の他に幅広いメンバーの参加を求めて行きたい。

◇農業後継者対策について

【質問】青年新規就農者給付金の申請該当者が、国の基準に合わず当市では一人もいなかった。市で独自の支援を考えて欲しい。

【答弁】国の採択要件が厳しく、5 年後の所得 2 億 5 千万円がネックで該当者なし。国に対し豪雪地の実情をくんだ施策を強く要



麦の試験栽培（播種作業）

学校教育について



石田克男議員

【質問】適正規模を含めた飯山市の学校教育について、地域の人達と懇話会を持てるところまで進んでいるのか。

【答弁】地域で懇話会を持つ前に、教育委員会としての考えを統一するため、調整している。

◇メール配信について

【質問】飯山市ではどれくらいの人

【答弁】市内2中学校と東小学校で707人加入している。他の学校でも加入の動きはある。

◇iネット飯山のデータ放送化について

【質問】iネット飯山の放送を「データ放送化」できないか。

【答弁】費用がかかるので大変だと思

◇既存市営施設の管理について

【質問】長峰運動公園にある「風力・太陽光発電システムのしくみ」、千曲川の

【答弁】「風力・太陽光発電システム

ム」は早急に直したい。「親水公園」と「観察広場」は千曲川河川事務所と相談しながら進めたい。



木島自然観察広場の案内看板

◇SNSを使つての市の知名度アップについて

【質問】飯山市の知名度は低い。SNSを使つて上げられないか。

【答弁】フェイスブック等の使用を検討したい。

◇住宅リフォーム支援事業について

【質問】来年度も実施できないか。

【答弁】景気の状態を見て判断する。

足立市政の2年について



上松永林議員

【質問】足立市政の2年間を総括してどうであったか。

【答弁】新駅を活用した開発を進め、近隣市町村とも連携して活性化を図り、都市計画の見直しを進めた。広域観光を推進し、子育て支援を充実させ、雇用対策は成果があった。財政はバランスを図り健全化を進め、大型投資に備えている。

【質問】介護施設入所待機者が50名、対策は。老老介護も問題だ。

【質問】優良土産品推薦条例に登録した商品数と商店数は。商品開発や宣伝、販売にも助成を。

【答弁】対策は進めている。個々に相談に応じたい。

【質問】新幹線飯山駅前整備計画の見直しは。会議所からも要望書が提出されているが。広域観光ハブ駅としての機能を備えているのか。

【答弁】区画整理が進み計画の見直しはしない。ハブ駅の整備は広さは十分あるのでこれから進める。

【質問】まちづくりの意義は。商店街づくりと市街地まちづくりの違いは。

【答弁】ゆったりとした時間が流れ、ふるさとを感じ、やすらぎを与え、四季のうつろいと歴史を感じるま



ブランド品開発について知事と懇談会

北陸新幹線について



望月弘幸議員

◇大阪までの展開について

【質問】敦賀まで延長認可されたが大坂までの認可は不透明。今後の取り組み展開が急務である。

【答弁】沿線推進協、北信広域等と強力に建設の促進運動を続けていく。

◇6市町村連携について

【質問】新飯山駅に設置される観光案内所や物産館に対して今後の経営方針は。

【答弁】信越9市町村の広域観光連携会議の中で検討していく。

【質問】新飯山駅の乗降予測数は。【答弁】新幹線と在来線を合わせて1日2600人を見込んでいます。

◇アクセス道路について

【質問】2次交通の連携が、長野駅からの体制の方が進んでいる。26年度開業までに取り組みが急務。【答弁】国道・県道の整備は進んでいるが、県・国の方へ今まで以上に要望していく。

◇開業までのイベントについて

【質問】市民意識の盛り上がりに欠けている。開業までのイベントはどの様に計画しているのか。

【答弁】市民意識の盛り上がりは大変重要。市民と行政が一体となつて、積極的に機運の醸成に取り組んでいく。

◇回遊性あるまちづくりについて

【質問】市所有地3000㎡について、計画が示されていない。今後の進め方はどの様になっているか。

【答弁】周辺の整備は進めているが、今後、広域観光連携の中で交通のハブ駅として、2次交通の利用も視野に含めて、関係者と協議を重ねていく。

◇五島慶太氏の碑について

【質問】現JR飯山駅前にある、飯山線の開祖であり東急関連企業の創業者でもある五島慶太氏の碑を、新飯山駅前の市所有地に移転すべきでは。また、大手企業グループ東急、文化服装学院、渋谷区との今後の友好関係について。

【答弁】碑の移転先等については、今後検討していく。

農業問題について



水野晴光議員

◇新規就農支援金について

【質問】受給予定者数、受給要項、市独自の就農給付金の考えは。

【答弁】要項は45歳未満、独立自営就農、本人所有地と親族以外の賃貸農地、人・農地プランに基づく事、農業で生計で年間収入5年後までに250万円以上の目安実現する事等。欠格要件に該当時は給付停止、返還。本年度は該当者なし。市独自の支援策を検討したい。

◇国営農地について

【質問】岡山上段に国営で土地造成が行われたが、現状の耕作状況

滞納等について。

【答弁】昨年の耕作状況はアスパラ・キャベツ等79畝、大根人参34畝、ズッキーニ等25畝、ソバ23畝、飼料18畝、その他11畝、休耕地10畝等で世代交代も行われ耕作面積が増加傾向にある。土地改良区の滞納者数名あるが最終年度に残らないよう滞納整理を進めていく。

◇信州いやま観光局について

【質問】新幹線開業を見据えて一般社団法人信州いやま観光局を作った。理事長は副市長で強い繋がりがあ

【答弁】振興公社と観光協会が合併して一般社団法人として発足、人材育成と企画力を高める目的。将来的に局の方向を検討する。

◇教育問題について

【質問】各地で問題となっているが不登校やいじめほどの程度か。

【答弁】昨年度いじめ問題は小学校3件、中学校1件、深刻には至らず。不登校は小学校2名、中学校25名で中学へ進学時に増加傾向にある。少なくとも努力する。



© Shochu-Ryoma Tourism Bureau



作付けされている国営農地

人形館・ふるさと館・美術館 の連携で回遊性を高めよ！



山崎一郎議員

【質問】回遊性あるまちづくりを具
体化させるために、人形館の入場
券で、ふるさと館や美術館にも入
場できるようにするなど、それぞ
れを連携させる等の工夫によつて、
回遊性を高めることが出来ると思
うが、検討してはどうか。

【答弁】ふるさと館と美術館は現
在共通券になっているが、それに人
形館をセットさせる提案は、回遊
性まちづくりの観点から大変有効
であると考えられる。細部の調整
は必要だが、実現に向けて検討し
たい。



【質問】人形館の影響もあつて、正
受庵を訪れる観光客が多くなった。
そのため地元区長会より公衆トイ
レ設置の強い要望があるが。

【答弁】要望については承知してい
る。県の史跡でもあるので景観に
配慮した場所や維持管理の問題等
も含めて、関係者と相談し前向き
に検討したい。

◇都市部との友好交流締結を！

【質問】新幹線開通後の地域にとつ
て、中国との交流もさることなが
ら、国内の都市部との交流を大切
にすべきと思うがどうか。

【答弁】提案の通りであり、今後
は防災協定の締結等を含め都市部
との友好を進めたい。

【質問】文化学園の50年にわたる
努力によつて、渋谷区や大阪市と
の交流ができています。この際、学園
のある渋谷区と友好交流の締結を
進めるべきと提言するが。

【答弁】渋谷区とは既に長い交流
があるので、大変いい提案であると思
う。相手方の意向もあるが、実
現に向けて前向きに検討していき
たい。

定住自立圏構想について



竹井政志議員

◇教育問題について

【質問】本年6月に「中心市宣言」
がされ今後「定住自立圏形成協定」
の締結がされると聞いている。この
構想は何を指しているのか。また
市町村再編成や道州制導入につ
ながらないか。

【答弁】人口減少化の中で個々の
自治体で機能を備えるのではなく
お互いに共有できるものは共有し
主権を維持しながら進める考え方。
道州制につながらない。

◇来年度の住宅リフォーム助成 制度について

【質問】少ない経費で大きな効果を
生み出す住宅リフォーム助成制度
は、長野県で78自治体中51自治体
が実施。今年4月から長野県とし
て県産木材利用拡大に重点を置い
た県独自の住宅リフォーム助成制
度を創設した。飯山市として県に
助成制度の拡充を要望してはどうか。
また県事業と飯山市の事業の一
体化を図り推進すべきと思うが。

【答弁】来年度については財政状況
を見て決めていく。県事業との一
体化については研究し検討する。



「いじめ」と教育を考えるシンポジウム―大津市

道路行政と千曲川の治水



西條豊致議員

【質問】市道に編入された安田樽
川橋間の道路の改良予定計画は。

【答弁】平成10年側溝等整備され、
市道に認定された。舗装修繕は状
況を見て行う。路側帯は緊急性を
考慮する。

【質問】冬期間だけでも木島地区の
城南中生徒のスクールバス利用は。
【答弁】下木島・坂井の生徒につい
ては、冬期間実施できる方向で検
討する。

【質問】木島保育園から勤労者体
育館までの道路改良と403号線及
び新中央橋の歩道の関連について。

【答弁】通園通学の道路でありパッ
チングしたが、状況を見て次年度
以降対応する。中央橋については
未定だが、坂路除雪は無散水を要
望する。先線については街路決定
を県と協議し、近隣町村と連携し
協議会を通じ強力に要望していく。

【質問】戸狩狭窄部の今回の工事で
飯山盆地の安全が保障されるのか。ま
た、湯沢川及び運上川附近の浸漬を。

【答弁】今工事は平成18年洪水級の
防止のためで、6500m³流下を確
保する。また、試験堀の土砂は早急



戸狩掘削場所

に片付け、湯沢川浸漬は下流域の築
堤完成後行う。運上川附近は堆積の
状況を見て掘削する。その附近の雑
木は流下の妨害にならないと思う。
【質問】街ごとハザードマップは。
【答弁】現堤防溢水想定のものであ
り避難所の変更表示は発注済み。
【質問】堆肥センターの臭気規制と
公害防止及び蛭川への排水禁止は。
【答弁】敷地境界では地元と協議
する。2号規制は悪臭防止法を準
用し許可条件とする。堆肥製造マ
ニュアル及び関係法令等チェックす
る。排水禁止も地元と協議する。

オスプレイの低空訓練反対

堆肥センター問題の早期解決を



小林喜美治議員

◇米軍オスプレイの低空飛行訓 練に反対を

【質問】8月23日米軍のオスプレイ
が、反対の声を押し切つて岩国基
地に陸揚げされた。米軍が公表し
ている日本での訓練ルートが7ルー
トあるが、とくにブルルートは、
新潟県の粟島から越後山脈、妙高
高原を通り飛騨山脈を縦断する、
全長約450キロ、進路切り替え
地点とされるポイント8は飯山市
の上空にあたり、中心市街地の上
空が飛行訓練ルートになっている。
市街地を縦断する全国でも稀な地
域として、市民の安全を守る立場
から反対の強い意思表示と必要な
措置をとるようすべきと思うが。

【答弁】飯山市の上空を通過して
の訓練ということで心配している。
過日の長野県市長会の総会におい
て、オスプレイの安全性の確認、
閣議決定の説明、安全性への懸念
が払拭されるまでは飛行訓練をさ
せないことを議題として提出し採
択された。

◇飯山堆肥センター問題の早期 解決を



飯山堆肥センターの現況と操業反対の看板

【質問】この間、任意による堆肥
センター学習会、木島地区での住
民説明会など合計3回が行われた。
いずれも操業再開についてのもの
であったが、県の対応は許可条件を
付し更新許可を行うとのこと。地
元木島地区における「操業には絶
対反対」の区民の総意と2度にわ
たる区長総会の反対決議への対応
について、市長の基本姿勢について。
【答弁】飯山市としては、県に対し
地域の実情や、地域住民の思いを
受け止めて地元が納得する内容と
なるように要請を行う。

快適な環境で学校教育を!!



渡邊吉晴議員

【質問】全教室にエアコンがあることは望ましが、予算上難しいため、全生徒が利用する保健室及び図書室等には、エアコンを取り付けるべきと思うがいかがか。

【答弁】今年度から保健室へのエアコン設置を始めた。図書室へのエアコン設置は、その整備が終了後に学校の要望も聞いて検討したい。

【質問】飯山小学校のプールサイドのトイレの改修をとの声を聞き、確認したところ、老朽化しており状態があまりよくない。また、女子トイレは鍵の掛からないものもあると聞く中で、このトイレはグラ



早急に改修を!

とあると聞く中で、このトイレはグラウンド使用の折にも多くの人が利用するため、早急な改修をと思うが。

【質問】慢性化している保育士不足にどう対応するのか。

【答弁】嘱託職員などの雇用条件の見直しやベテラン保育士など柔軟な雇用計画で保育士確保に全力であたりたい。

【質問】公立保育園の入所基準を1歳半から満1歳へ変更すべきでは。

【答弁】現状での受入れには保育施設、職員配置に課題があるが、親の就労支援、保育支援の視点に立つて、公立保育園でも拠点園で実施ができないか検討したい。

【質問】空き家条例ができたら観光地から先に手を付けるべきと考えるが。

【質問】公立保育園の入所基準を1歳半から満1歳へ変更すべきでは。

【質問】水道水の有収率が、23年度は前年度比4・3ポイント下がった。水は大切な資源なので、早急な原因究明と修理を考えると考えるが。



充実した保育への取り組み
(柳沢運動プログラムの実践)

【質問】小菅奥社屋根修繕の地元負担はどうなるのか。

【質問】文化財修繕工事として3890万円。国80%、県4%の補助、残りを市、地元(311万円)で負担予定。観光資源面からも支援が必要と考える。

介護保険制度について



渡辺美智子議員

【質問】4月から訪問介護の時間が短縮された。この影響は。

【答弁】4月から時間区分が3段階に変更されそれぞれ状況を把握してマネジメントをし制度に合ったサービス提供をしている。

介護予防事業について

【質問】ケアセンター湯の入で実施している転倒予防、脳いきいき教室は好評。希望者は皆利用できているのか。これから先需要が増えることが予想されるが今後の予定は。

【答弁】皆受け入れ出来ている。脳いきいき教室は月2回を週1回に増やした。今後ニーズが増えてくる事が予想されるのでスペースやスタッフについて検討の必要がある。

福祉施設湯の入荘について

【質問】施設の老朽化が進んでいる。ボイラーの老朽化や送迎用の車両故障が多く車両の更新も希望している。社会福祉協議会でも奔走しているが、何か手立てがとれないか。

【答弁】現状は把握している。基本的に社協が運営し現在検討中。市とは密接な関係があるので今後検討していきたい。



保育園運動会

子育て新システムについて

【質問】来年度このシステムが導入されるが、飯山市でどう変わるか。

【答弁】今後とも市町村が児童福祉法にのっとり実施義務を担う。民間についても今まで同様に行う。

共同作業について

【質問】区の作業中に事故に合い今も意識不明で先が見えない不安を抱えている家族の思い。このような事故を未然に防ぐ対策を。

【答弁】制度として直接市が委託するのは難しい。十分安全に配慮して作業をしてほしい。

保育園入所基準の見直しを



高山恒夫議員

保育行政について

【質問】慢性化している保育士不足にどう対応するのか。

【答弁】嘱託職員などの雇用条件の見直しやベテラン保育士など柔軟な雇用計画で保育士確保に全力であたりたい。

【質問】公立保育園の入所基準を1歳半から満1歳へ変更すべきでは。

【答弁】現状での受入れには保育施設、職員配置に課題があるが、親の就労支援、保育支援の視点に立つて、公立保育園でも拠点園で実施ができないか検討したい。

【質問】文化財修繕工事として3890万円。国80%、県4%の補助、残りを市、地元(311万円)で負担予定。観光資源面からも支援が必要と考える。

【質問】小菅奥社屋根修繕の地元負担はどうなるのか。

【答弁】文化財修繕工事として3890万円。国80%、県4%の補助、残りを市、地元(311万円)で負担予定。観光資源面からも支援が必要と考える。

飯山市空き家等の適正管理に関する条例について



渋川芳三議員

【質問】この条例により、期待する効果はなにか。

【答弁】倒壊家屋が他人の生命、財産に危険を及ぼすことのないように、そして、安全な暮らしのできることを期待している。

【質問】今年6月に各区長さんにお願ひし調査を行った空き家の実態調査も行うのか。

【答弁】条例制定後、順次実態調査を行う。

【質問】「公表」の方法は。

【答弁】市役所掲示板と市のホームページに掲載する。



役割を終えた古民家

定住自立圏構想について

【質問】この構想を使いどのようなことをしたいのか。

【答弁】公共施設等の相互利用、職員の交流、圏域内の交通、情報ネットワークの連携等を検討する。

介護予防は身近な集落サロンから 全集落での取り組みを



小林初子議員

【質問】 単身高齢者や高齢者のみの世帯が急激に増えている当市にとつて介護予防事業の啓発強化は喫緊の課題である。高齢者がいつまでも元気に過ごせるために、そして将来的には介護保険の負担軽減にもつながっていくものであるので行政として大変重要な事業であると考えます。介護予防の重要性について市長としての認識をお伺いしたい。

【答弁】 当市の介護保険の認定率は18%を超え、介護保険料が県下で4番目に高い現状をふまえ今後なお一層介護予防に力を入れていきたい。

【質問】 介護予防事業において、予防教室や講座等の参加者が横ばいの状況と聞いているが課題は。集落サロン事業は9年目に入っているが開催集落は減少傾向にある。この状況をどう受け止めているか。

【答弁】 予防教室の対象者は65歳以上であるが、年齢の若い方や男性の参加率が低い。集落サロンについては実施している集落は、していない集落に比べて高齢化率は高い

が介護認定率は低く、実施の効果はあると判断している。今年度秋津地区をモデル地区として集落サロン新規開拓事業を実施しているが、今後分析して他地区へも拡大していきたいと考えている。



集落サロン事業は集落の公民館で実施
人とのふれあいが介護予防につながる

◆不法投棄防止対策について

【質問】 不法投棄の通報があつた場合、地元住民にできるだけ早く情報発信をして監視の目を光らせていくことが必要ではないか。

【答弁】 防災無線やいろいろな手段を使い市民に知らせていきたい。

人事案

◆議案第99号

教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて
清水 岩夫 氏

《同意議決》

請願・陳情審査 意見書

◆請願第2号

「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願

《趣旨採択》

請願者

飯山市教職員組合

執行委員長 大口 義人

◆請願第3号

「こころの健康を守り推進する基本法」（仮称）の制定を求める意見書採択に関する請願

《採 択》

請願者

飯山市精神障害者家族会

会長 佐藤 寛

◆請願第4号

緊急事態基本法の早期制定を求める意見書提出を求める請願

《趣旨採択》

請願者

アジアと日本の平和と安全を守る長野県フォーラム

飯山市支部長 丸山 一之

◆請願第5号

「地方財政の充実・強化を求める意見書」の提出を求める請願

《採 択》

請願者

北信地区労働組合会議

議長 島崎 紀明

◆陳情第5号

大飯原子力発電所3号機及び4号機の再稼動に反対し、自然エネルギーへの転換促進を求める意見書提出に関する陳情

《継続審査》

陳情者

飯水岳北労働組合連合会

議長 小林 則夫

◆陳情第6号

オスプレイの配備と低空飛行訓練の中止を求める意見書提出に関する陳情

《継続審査》

編集後記

議会報をご覧頂き誠に有難うございました。私ども議会も今議会で任期の半分である2年を終了することになります。この2年は大きな水害こそありませんでした。東日本大震災、栄村の地震、そして昨年度の大雪など、自然の猛威にさらされた2年間でした。住民の安心と安全な生活を目指して、我々議会も行政と共に切磋琢磨して取り組む必要をあらためて肝に銘じていきたいと思います。

12月議会より議会も慣例により新しい体制になります。それと同時に議会改革を行いその1つとして、常任委員会を今までの3委員会から2委員会に減らし、別に全議員参加の予算決算常任委員会をつくりました。今後とも市民の皆さんの叱咤激励をよろしくお願い致します。（水野英夫）

議会だより編集委員会

委員長 小林喜美治

副委員長 渋谷 芳三

委員 西條 豊致

水野 晴光

小林 初子

水野 英夫

久保田幸治

◆請願・陳情の手続きについて◆

市民の皆さんの要望や意見を市政に反映させるため、文書で議会に提出することができる制度があります。これを「請願・陳情」といいます。

○請願書・陳情書

- ・宛先は、飯山市議会議長としてください。
- ・提出者は、住所氏名を記入し、必ず押印してください。
- ・国会や関係行政庁（国や県）への意見書の提出を求める場合は、陳情書ではなく請願書を提出してください。
- ・請願書には紹介議員が必要です。表紙に議員からの記名押印をしてもらってください。
- ・本文の趣旨についてはできるだけ簡明にし、略図なども添付してください。
- ・市外の方から提出された陳情は審査対象としません。

○受付窓口

- ・直接、飯山市議会事務局へ持参してください。

○提出期限

飯山市議会の定例会は、3月・6月・9月・12月に開会していますので、この定例会月の前月の25日（土・日・休日にあたるときは、直後の平常業務日）の午後5時までに提出されたものは、当該定例会において審査します。

◆意見書第6号
地方財政の充実・強化を求める意見書

《可 決》

◆意見書第5号
「こころの健康を守り推進する基本法」（仮称）の制定を求める意見書

《可 決》

◆意見書第4号
住宅リフォーム助成制度の拡充を求める意見書

《否 決》

◆陳情第7号
消費税増税に反対する意見書の提出を求める陳情

《継続審査》

陳情者

新日本婦人の会飯山支部

代表 宮崎 ふぢ子

陳情者
飯水岳北平和委員会
遠山 茂治

※可決となった意見書については、関係機関へ送付しました。